

東 日本大震災義援金

未曾有の被害をもたらした「東日本大震災」。被災地の1日も早い復興と、犠牲となられた皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

さて、府Pより依頼のあった義援金を各単Pの皆さまにお願いしたところ、4月20日現在で、46の単位PTAから、「888,176円」のご協力をいただきました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

お預かりした義援金は大阪府PTA協議会を通じて日本PTAに送金させていただき、最終的には被災地の地方協議会(県PTA協議会など)に送られる予定です。なお、詳細については後日、府Pを通じて日Pから報告があると思います。

3月26日付の朝日新聞では「東日本大震災により、宮城、岩手、福島で少なくとも小中高校の

児童・生徒184人が死亡し、885人が安否不明」と報道されていました。なんともやり切れません。

4月上旬に私が市の危機管理課から聞いた話では、被災して茨木に避難してきた6家庭、8人の子どもたちが、茨木の幼稚園や小・中学校に通っているとのことでした。

あるところでは、福島県から避難して来た子どもに「放射能が移る」と、悲しすぎるイジメがあったようですが、縁あって茨木に避難されてきた方々、とりわけ子どもたちにそんな悲しい思いは絶対にさせたくありません。私たち一人ひとりが、被災された方々に心して接したいものですね。

発行責任者
茨木市PTA協議会
会長 射場 一之
茨木市新和町16-19
電話 072 (635)1134
Fax 072 (632)3900
Email ibarakisi_pta@iba.co.jp



市Pへのお手紙

皆様のお便りをお待ちしております

お仕事などで忙しい方も、隙間時間を利用しての紙面でのPTA活動に、ぜひご加下さい。『しい~びい~通信』の感想や市Pへの提案など何でもお書き下さい。FAXでも、メールでもOKです。
【単P名: _____ お名前: _____】



頂いたご意見を、『しい~びい~通信』にご紹介してもよろしいですか?

OK! 匿名ならOK! (匿名: _____) ダメ!

しい~びい~通信 第2巻第1号

平成23年 鳥待月号
2011年 5月13日発行

しい~びい~通信

くお願いいたします。



親が子どもを想う気持ちの先にあるのがPTA活動

そもそも、PTAって何のためにあるのでしょうか?

残念ながら現在では、形骸(けいがい)化してしまっているPTAも少なくないようです。

それは、「何のために、あるいは誰のために活動するのか?」という原点に回帰しなかったために、「子どもたちのために」というPTAの根本を見失ってしまっていたからなのかもしれません。また、役員選出の難航ぶりから見ても、楽しさより不安が先行し、PTA活動の魅力が正しく伝わっていない面もあるように思います。もちろん、PTA活動は「楽」なことばかりではありません。苦労もあります。ですが、楽しい活動をやりがいを持ってできるのがPTA本来の姿です。

人それぞれ抱える事情は違います。PTAの活動や行事に参加できる時もあれば、参加したくてもでき

茨木市PTA協議会

平成23年度スローガン
(案)

茨木らしいPTAへ。わたしたちらしい活動へ。

平成23年度基本理念
(案)

市P再生~義務的・事務的活動からの脱却~

このしい~びい~通信は次の3人の人に向けて書いています。

- ①「PTAなんて、自分には関係ない」と思っている方。
- ②今年、「PTAの役員や委員に“しかたなく”なってしまった」という方。
- ③子どものことで悩みがあり「誰かと“つながりたい”」と思っている方。

↓ INFORMATION ↓

5月21日(土)14:00より、クリエイティブセンター・センターホールにおいて

次ページへつづく→

ない時や事情もあるでしょう。

ひとり親家庭。フルタイムで働いておられる主婦。乳幼児や要介護者のいらっしゃる家庭。専業主婦。会社員のお父さん。それらの人たちが、全く同じ条件で同じ活動をするなんて、無理な話です。

ですが、ひとりの親としてわが子を思う気持ちは、きっと誰もが同じはずです。そして、誰もが等しく持っているその気持ちの延長線上にあるのがPTA活動だと私は思うのです。

忙しい時はお互いさま、遠慮なく他の方に任せたいと思うのです。ですが、忙しさの中身は人それぞれ。「忙しい」なりに、誰にでも子どもたちの為にできることがきっと何かあるはず。できる時だけでいいんです、できることだけでいいんです。まずは自分にできることを何か始めてみませんか……。『おんぶに抱っこ』ではなく、お互いに『もちつもたれつ』——それがPTA活動だと私は思うのです。



損得勘定

今年、単Pで初めて役員や委員になられたあなた。不安はあって当然です。ひょっとしたら、「私なんかには何ができるんだろう」という気後れがあるのかもしれないね。中には「くじ引きで“仕方なく”委員をやる羽目になってしまった」という方もいらっしゃるのでしょうか。

いずれにせよ、楽しみながら活動してもイヤイヤ活動しても、1年は1年です。楽しい時間はすぐに過ぎ、イヤな時間はなかなか過ぎてくれません。だったらグチを言いながらではなく、せっかくの機会を楽しまないと損だと思いませんか？

私は人生の貴重な時間をたくさんの子どもたちのために使えるなんて、ものすごく幸せなことだと

思うのですが、いかがでしょうか？

一人ひとりが主役として、子どもたちのために貢献してみませんか。

みんなで力を合わせて、子どもたちの輝く笑顔のために顔晴(がんば)ってみませんか。

そして、多少の苦労と大きな喜びを、一緒に味わってみませんか……。

会長さんが、参加者にお礼を言われた 講演会

平成23年1月22日に、市P・人権環境委員さん向けに開催した講演会があります。後日、その講演会に参加された方の所属するPTAの会長さん(当時)から次のようなお礼のメールをいただきました(一部抜粋)。

先日の理事会でも報告がありましたが、1月22日の人権啓発講演会には、福井幼稚園からは人権環境委員が出席しました。

「あいがたいお話を聞いて、煮敵な機会をありがとうございました」と私にお礼を言われてしまいました。講演内容のプリントにたくさんメモ書きがしてあり、子育てに参考になる煮敵な内容だったので、役員メンバーで回覧しました。

私からもお礼が言いたいです。あいがとうございました。

その他にも……

本、買って帰ります。講演会等いろいろ聞きました。が今回ほど、何をどうすればいいか具体的なものは初めてでした。代理で出席しましたがいいお話が聞けてとてもよかったです。ありがとうございました。

年度初め総会を開催いたします。市Pを動かすのは、会長でもなければ役員でもありません。市Pの

「親が子どもを死なせないために」という題が強烈で「うちにはまだ早いかも」と思いましたが、子どもを持つ全ての親に役立つお話でとても有意義でした。せっかく手話通訳もあったので事前にお知らせしてもっとたくさんの方に聞いてもらいたいと思いました。

などの声が多数ありましたので、再度その講演会を開催します。

しかも、今回初めてお聞きいただく方は言うに及ばず、前回お聞きいただいた方にも満足していただけるような、さらに詳しい内容となっています。

日時:平成23年5月21日(土) 15:00 ~ 17:00

場所:クワイエセンター センターホール

演題:『親が子どもを死なせないために ~あなたは大丈夫? 子どもを追い詰めない育て方~』

講師:松本 純

開場は13:30。事前のお申し込みは不要です。

なお、同会場では14時から15時まで、「茨木市PTA協議会平成23年度始め総会」が開催されており、総会開催中は、会場への出入りができませんので、ご注意ください。採決には参加できませんが、総会からご出席いただくことは可能です。

PTA活動のキーワード

学校園(がっこうえん)

小・中学校と幼稚園のことをまとめてこう呼びます。

単P(たん・ぴー)

単位PTAの略で、幼稚園、小学校、中学校のそれぞれのPTAのことを言います。

理事(=単P会長)一人ひとりが市Pを動かすのです。どうぞよろしく願いいたします。

現在、茨木市には13幼稚園・32小学校・14中学校の合計59校の単位PTAがあります。

市P(しい・ぴー)

茨木市PTA協議会の略。茨木市立の全幼・小・中学校園の各PTAが参加しており、会費として園児+教職員数×120円、児童・生徒数+教職員数×130円の会費を納入していただいています。平成23年度の本会計予算総額は¥4,965,646-です。なお、各単Pの会長は、市Pの理事に就任していただきます。

単Pは4月が年度始めですが、市Pの場合は5月からが新年度です。

地区P(ちく・ぴー)

地区PTA連絡協議会の略。茨木・吹田・高槻・摂津・島本の4市1町で、三島地区PTA連絡協議会を構成しています。年度始まりは6月1日です。

府P(ふ・ぴー)

大阪府PTA協議会の略。豊能・三島・北河内・中河内・南河内・泉北・泉南の7地区PTA連絡協議会で構成されています。平成23年度は各市町Pより、(校数×500円)+(児童・生徒数×25円)+(園児数×19円)の会費が納入されています。

近P(きん・ぴー)

近畿ブロックPTA協議会の略。近畿2府4県及び政令指定都市のPTA協議会で構成されています。

日P(にっぴー、にちぴー)

社団法人 日本PTA全国協議会の略。平成22年度までは各都道府県Pより、児童・生徒数×6円が会費として納入されていましたが、23年度からは会費が一挙に60%も値上がりし、児童・生徒数×10円となりました。